

# 明細行入力支援機能

## 1 データ入力には1つの法則がある

菓子業界には売上データ入力をする場合に1つの法則があります。一般的に、菓子問屋の60～80%は同じ発注の繰り返しであるという法則が成立します。

当然何故かということになりますが、理由は簡単。菓子問屋はスーパー・コンビニのプロパー（定番）に登録された商品だけを一般的には在庫しています。数量が多い商品はメーカーからスーパー・コンビニのセンターへ直送する形態を取ります。

菓子問屋に在庫する場合、在庫スペースは限られています。また、支払との兼ねいも考慮して同じ商品同じ数量の発注パターンになります。

## 2 同じ内容の過去伝票をクリックすれば入力は完了

上記で説明した理由から、発注は毎回、同じ商品同じ数量なのでいちいち1行目から商品を入力する必要はありません。過去に納品した同じ内容の伝票を呼び出せばいいことになります。

それで、「菓子メーカーくん」では、売上データ入力画面の右側中程に元帳をいう項目リストを表示しています。その中から、同じ内容の過去伝票をクリックすれば、入力は完了する仕組みを構築しています。非常に便利です。勿論、はなはだしく時間短縮に貢献します。

明細行入力支援機能

行	商品コード	品名	ケース	ポール	バラ総数	単価	金額
1	00874	0004901355008740	12 X 1				
	00874	ABC一口羊かん	10	0	120	240	28,800
2	10073	0004901355100730	12 X 1				
	10073	DEF歌舞伎あられ	5	0	60	160	9,600

納品日	伝票番号	行	取区	伝票金額
2022/12/16	784920	2	11	37,320
2022/12/09	784752	1	11	3,408
2022/12/09	784751	1	11	28,800
2022/12/05	784567	1	11	28,800
2022/11/28	784339	2	11	36,240
2022/11/28	784250	2	11	38,400
2022/11/22	784138	1	11	9,600

例えばこの過去伝票をクリック

売上データ入力画面

上図はこの部分の拡大表示